

第10回玄海地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成28年8月4日(木) 14:00～15:30

2. 場 所

TV会議

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、資源エネルギー庁

関係自治体等 : 佐賀県、長崎県、福岡県、海上保安庁、佐賀県警察本部、
長崎県警察本部、福岡県警察本部

オブザーバー : 九州電力株式会社

4. 議 題

- (1) 「玄海地域の緊急時対応」のこれまでの検討状況について
- (2) 「玄海地域の緊急時対応」における検討課題の対応について
- (3) その他

5. 概 要

- (1) 「玄海地域の緊急時対応」のこれまでの検討状況について

内閣府から、玄海地域の緊急時対応におけるこれまでの検討状況及び今後検討が必要な事項について説明を行い、以下の項目についての認識共有を図った。

○離島における対応について

離島における適切な防護措置に関して、引き続き検討していくこととした。

○バス会社等との協力の取り付けについて

住民の避難等に必要な車両の確保について、バスや福祉車両等を所有するバス会社等に対して協力を要請していくことを確認した。

- (2) 「玄海地域の緊急時対応」における検討課題の対応について

内閣府より下記項目の検討課題について概要説明を行い、検討課題への対応についての認識共有を図った。

○代替避難経路の設定について

災害等により避難経路が通行できなかった場合等に備え、代替の避難経路を設定することについて、引き続き検討していくこととした。

○安定ヨウ素剤の備蓄及び緊急配布体制について

安定ヨウ素剤の備蓄状況や緊急配布の体制について、避難経路や施設、要員等の状況を踏まえ、引き続き検討していくこととした。

○熊本地震の教訓等について

国の「平成 28 年熊本地震に係る初動対応検証チーム」などで検討された熊本地震の教訓事項等を踏まえ、可能な範囲において玄海地域の緊急時対応に反映させていくことについて、引き続き検討していくこととした。

(3) その他

今後も玄海地域の緊急時対応のとりまとめに向けて、作業部会において検討を進めていくこととした。

以 上